

# 現場実習

高等部の2・3年生は、6月と10月にそれぞれ2週間の現場実習を実施しています。学校とは異なった環境の中で様々な経験をすることにより、作業能力や自分の適性を知る機会になります。また、現場実習を通して自分の将来についての自覚をもち、進路意識の向上を図っています。



緊張しながらも、与えられた仕事に責任をもって一生懸命取り組んでいます。挨拶やコミュニケーション、仕事の正確さや作業スピード等、自分の課題や目標と向き合って、現場実習に臨んでいます。



自分にできる仕事か、自分に合った環境か、自宅から自力で通うことができるかなど、さまざまなことを総合的に考えて卒業後の進路選択・決定をしていきます。

# 現場実習激励会・報告会

高等部では、現場実習の前後に、「激励会」「報告会」を行っています。「激励会」では自分の目標を、「報告会」では、成果と課題について、事前にタブレット端末に入力し、生徒・保護者の前で堂々と発表しました。仲間の目標や成果・課題を真剣に聞き、大切なことをメモする姿が見られました。

